

株式会社 北九州輸入促進センター



# 株式会社 北九州輸入促進センター

## I 法人の概要 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

### 1 所在地

北九州市小倉北区浅野三丁目 8 番 1 号

### 2 設立年月日

平成 5 年 4 月 26 日

### 3 代表者

代表取締役社長 淵 義雄 (平成 30 年 6 月 21 日就任)

### 4 資本金

6,600,000 千円

### 5 北九州市の出資金

1,871,700 千円 (出資の割合 28.4%)

### 6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	9 人	0 人	2 人	7 人
常 勤	2 人	0 人	2 人	0 人
非常勤	7 人	0 人	0 人	7 人
職 員	12 人	0 人	3 人	9 人

### 7 市からのミッション

小倉駅新幹線口エリアにおけるまちづくりの中核施設として、新たな「ビジネス」「交流」「人材」「モノ」を創出・育成する「はぐくみの拠点AIM」という、市が定めたビルコンセプトに基づいたテナント誘致を行い、健全な経営のもと、AIMビルの管理・運営を行う。

## II 平成 29 年度事業実績

当社は、アジア太平洋インポートマート流通センター棟 (AIMビル) の管理・運営実施主体として、国際ビジネスサポート等を目的に、地域の経済活性化や国際化に寄与する以下の事業を行っている。

- ・国際ビジネスのサポートサービス事業
- ・不動産賃貸事業
- ・小倉駅新幹線口地区のにぎわいづくり支援

このような状況の中、事業状況については、一部のテナントが退去したものの、大型新規テナントの入居や館内企業の移転増床を達成できた。

以上の結果、当期の売上高は 1,287,199 千円、営業利益 314,935 千円、経常利益 260,888 千円、当期純利益は、180,927 千円となり、7 期連続の黒字を達成し、安定した経営を継続できた。

### Ⅲ 平成 29 年度決算

#### 1 貸借対照表 (総括表)

平成 30 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	616,397,990	流動負債	806,563,595
現金及び預金	526,330,187	短期借入金	453,648,000
有価証券	50,205,000	未払金	71,668,878
未収金	18,377,843	前受金	66,126,535
繰延税金資産	6,498,008	賞与引当金	1,049,616
その他	14,986,952	未払法人税等	48,912,000
		未払消費税	35,135,400
固定資産	7,973,683,615	リース債務	19,348,049
(有形固定資産)	(7,962,151,951)	その他	110,675,117
建物	7,951,483,697		
構築物	4,431,028	固定負債	2,266,703,756
車両運搬具	886,112	長期借入金	1,706,654,000
工具器具備品	5,351,114	退職給付引当金	2,006,533
		預り敷金	395,318,128
(無形固定資産)	(1,019,200)	リース債務	162,725,095
電話加入権	1,019,200	<b>負債合計</b>	<b>3,073,267,351</b>
		<b>純 資 産 の 部</b>	
(投資その他の資産)	(10,512,464)	株主資本	5,516,671,604
繰延税金資産	547,930	資本金	6,600,000,000
長期前払費用	9,955,534	利益剰余金	▲1,083,328,396
その他	9,000	その他利益剰余金	▲1,083,328,396
		繰越利益剰余金	▲1,083,328,396
		評価・換算差額等	142,650
		その他有価証券評価差額金	142,650
		<b>純資産合計</b>	<b>5,516,814,254</b>
<b>資産合計</b>	<b>8,590,081,605</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>8,590,081,605</b>

## 2 損益計算書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日 (単位: 円)

科 目	金 額	
売 上 高		1,287,199,859
売 上 原 価		860,104,604
売 上 総 利 益		427,095,255
販売費及び一般管理費		112,159,791
営 業 利 益		314,935,464
営 業 外 収 益		
有価証券利息	900,000	
雑 収 入	1,048,621	1,948,621
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	55,995,602	55,995,602
経 常 利 益		260,888,483
特 別 利 益		
固定資産売却益	11,425	11,425
税 引 前 当 期 純 利 益		260,899,908
法人税、住民税及び事業税	80,193,201	
法 人 税 等 調 整 額	▲221,081	79,972,120
当 期 純 利 益		180,927,788

## IV 平成 30 年度事業計画

### (1) 売上高の確保

平成 29 年度は、退去テナントが入居テナントを上回り、賃貸契約面積が減少したため、売上高は前年比▲3%となった。

平成 30 年度は、前期から入居交渉が続いている新規テナントとの契約を早期に成立させ、売上高の確保に努める。

### (2) 貸室の区画整備及びビルの適確な維持管理

平成 29 年度は、「A I Mビル長期修繕計画」に基づき、屋上塔屋防水工事を行ったほか、古くなった防犯カメラシステムの更新などを実施した。

平成 30 年度は、新規テナント入居のための区画整備工事を実施するほか、ビル機能の維持と利用者の安全確保のため、エスカレーター部品の計画的な交換、ビル共用部の L E D 化などに取り組み、省エネ、経費削減を図る。

## V 平成 30 年度予算

### 1 予定損益計算書

自 平成 30 年 4 月 1 日

至 平成 31 年 3 月 31 日 (単位：千円)

科 目	金 額	
売 上 高		1,246,839
売 上 原 価 販売費及び一般管理費		1,009,161
営 業 利 益		237,678
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	750	750
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	46,089	46,089
経 常 利 益		192,339
特 別 利 益	0	0
特 別 損 失	0	0
税 引 前 当 期 損 益		192,339
法 人 税 等	55,375	55,375
当 期 利 益		136,964

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示。

## VI 役員名簿

平成30年7月1日現在

役職名	氏名	備考
代表取締役社長(常勤)	淵 義 雄	
取締役(非常勤)	岩 永 龍 治	福岡県 商工部長
〃	上 原 賢 治	山九株式会社 九州エリア開発営業部長
〃	植 本 敏 紀	株式会社上組 門司支店長
〃	加 茂 野 秀 一	北九州市 産業経済局長
〃	田 坂 良 昭	不二貿易株式会社 代表取締役会長
〃	土 井 修	株式会社西日本シティ銀行 北九州総本部副本部長
〃	西 村 浩 司	株式会社福岡銀行 北九州本部副本部長
〃	三 好 忠 満	新日鐵住金株式会社 八幡製鐵所総務部長
監査役(常勤)	吉 田 一 彦	
監査役(非常勤)	高 取 亮	株式会社みずほ銀行 北九州支店長
〃	田 村 裕 之	西部瓦斯株式会社 理事北九州総務部長
〃	吉 田 彰 宏	株式会社北九州銀行 取締役